

# 新潟県水処理事例

(廃酸、廃アルカリ、廃油、現像液などの特殊処理)



## 環境への取り組み

**株式会社ヤマダ** (新潟市内) 産業廃棄物処理業のご紹介

排水処理業等を営業されている(株)ヤマダ様は、約10年前に(株)見附染工のEMを活用した水処理現場を見られ、自社にも取り入れる事で水質向上や臭気抑制など環境負荷を与えない取り組みが可能ではないかと考えられ、現在EMを活用した浄化方法を採用され取り組まれています。以前は、臭気や排水処理において、かなり手間をかけて処理していたそうですが、EMを投入する事によって、手間の削減と沈殿する汚泥の削減にも繋がり、臭気も減った事で職場の環境も良くなり、吉村代表からも喜びの声を頂いております。

ヤマダ様の処理物は廃油や廃アルカリ液・現像液など難分解性で金属類を含む排水を特殊な1次処理(中和反応)、2次処理(貴金属・非鉄金属回収)、最終水処理(活性汚泥+EM処理)の工程によって、水と汚泥の処理に分けて処理し、排水基準をクリアして排水しています。処理された汚泥は焼却処分されます。

北陸EM普及協会ですら常に最新のEMの浄化方法について提案させて頂き、地球環境にも優しい浄化方法の構築に努めたいと考えております。

ヤマダ様のホームページにも活用内容が記載されています <https://www.yamada-eco.com/>

現在、試行錯誤した結果、水処理用EM活性液とキレート材を添加して排水を綺麗にしています。特殊な排水処理ゆえに、組み合わせの結果がEMの性能を上げたと考えられます。



(株)ヤマダ様の社屋 (新潟市内)



EM活性装置で定期的にEM活性液を作成しています。

※(株)ヤマダ様の事例に関してのお問合せ、又、EMを活用した水処理の関する相談やお問い合わせ、資料等の請求は、北陸EM普及協会 中野迄ご連絡ください。

